

しんろだより

岡山県立岡山南支援学校 進路指導係

No. 2 (H23. 7. 1)

◎保護者施設見学～6月16日(木)～

高等部2年生の保護者を対象に施設見学を実施しました。今年度から学校から貸し切りバスに乗って行きました。あいにくの雨でしたが16名の参加がありました。

午前中はサポートハウス実来とコトノハの2つの事業所を訪問しました。サポートハウス実来では、建築廃材の仕分けの種類表で作業概要を説明していただいた後、グループごとの実際の作業(シールはがしや金属除去等)の様子を見せていただきました。

コトノハでは、施設の概要を説明していただいた後、グループごとのその日の活動(軽作業班、余暇活動班、文化活動班等)の様子を見せていただきました。昼食は、道中のファミレスでランチを食べましたが、テーブルごとに進路の話をしたり聞いたりすることができました。

午後は昭和町仲よしを見学させていただきました。施設の概要を説明していただいた後、それぞれの作業や活動(ベアリング通し、さをり織り、余暇活動)の様子を見せていただきました。

今後の進路を考える上での有意義な一日になりました。

《見学先》

- ①サポートハウス実来
(就労継続支援B型)
- ②コトノハ(生活介護)
- ③昭和町仲よし(就労移行支援・
就労継続支援B型・生活介護)



◎現場実習 6/13(月)～24(金)

○高等部2年生

卒業後すぐの就職を希望している13名がグループに分かれて、5つの企業で校外実習を行いました。校外での実習は初めてですが、友だちと助け合ったり、担任の励ましを受けたりしながら、仕事に取り組みました。

また、校内実習では、2学期または3学期の校外での実習に向けて、新しい作業のお菓子箱作りや廃材の仕分け作業、紙すき等に取り組みました。



○校内実習

紐と針金を分けました。



○校内実習
箱に餡をきれいに並べました。



○校外実習
箱折をしました。



○校外実習
弁当の残飯の片付けをしました。

○高等部3年生

卒業後の進路先になる可能性のある場所での校外実習を行いました。今回の実習を受けて、夏休みの個別懇談で今後の方針を相談していきます。



○就労継続支援B型
ベアリング通しをしました。



○就労継続支援B型
箱折りをしました。



○就労継続支援B型
箸入れをしました。



○就労継続支援B型
フルーツネットの作業をしました。



○就労継続支援B型
弁当製造をしました。



○生活介護
札差しをしました。



○企業
ラスクの袋詰めをしました。



○企業
野菜の袋詰めをしました。



○企業
ポットを洗いました